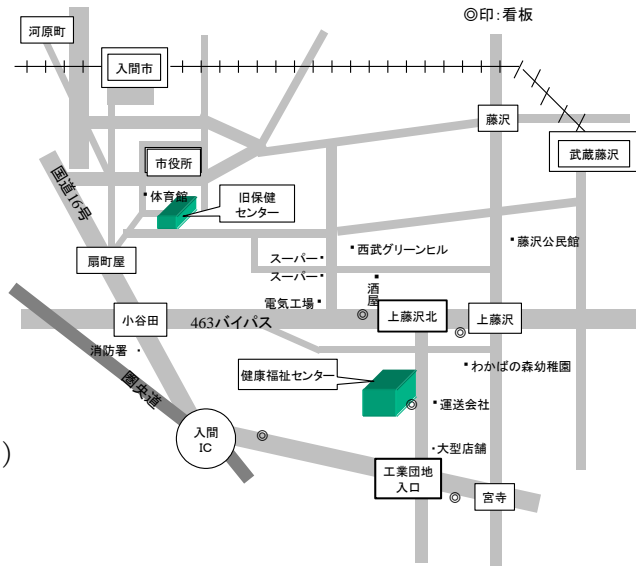


第 2 施設概要



1 健康福祉センターの概要

所在地 〒358-0013
 入間市大字上藤沢 730 番地 1
 電話 健康管理課 04-2966-5511
 親子支援課 04-2966-5512
 健康福祉課 04-2966-5513
 成人健診予約 04-2966-5520
 ファクス 04-2966-5514
 開館 午前 8 時 30 分～午後 10 時
 休館日 年末年始
 (12 月 29 日～翌年 1 月 3 日)



開設 平成 15 年 4 月 1 日
 敷地面積 17,279.18 m²
 建築面積 4,004.59 m²
 延床面積 7,955.77 m²
 構造 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造) 3 階建
 建物高 17.15 m
 駐車場 177 台 駐輪場 40 台
 工期 着工 平成 13 年 1 月 完了 平成 15 年 3 月

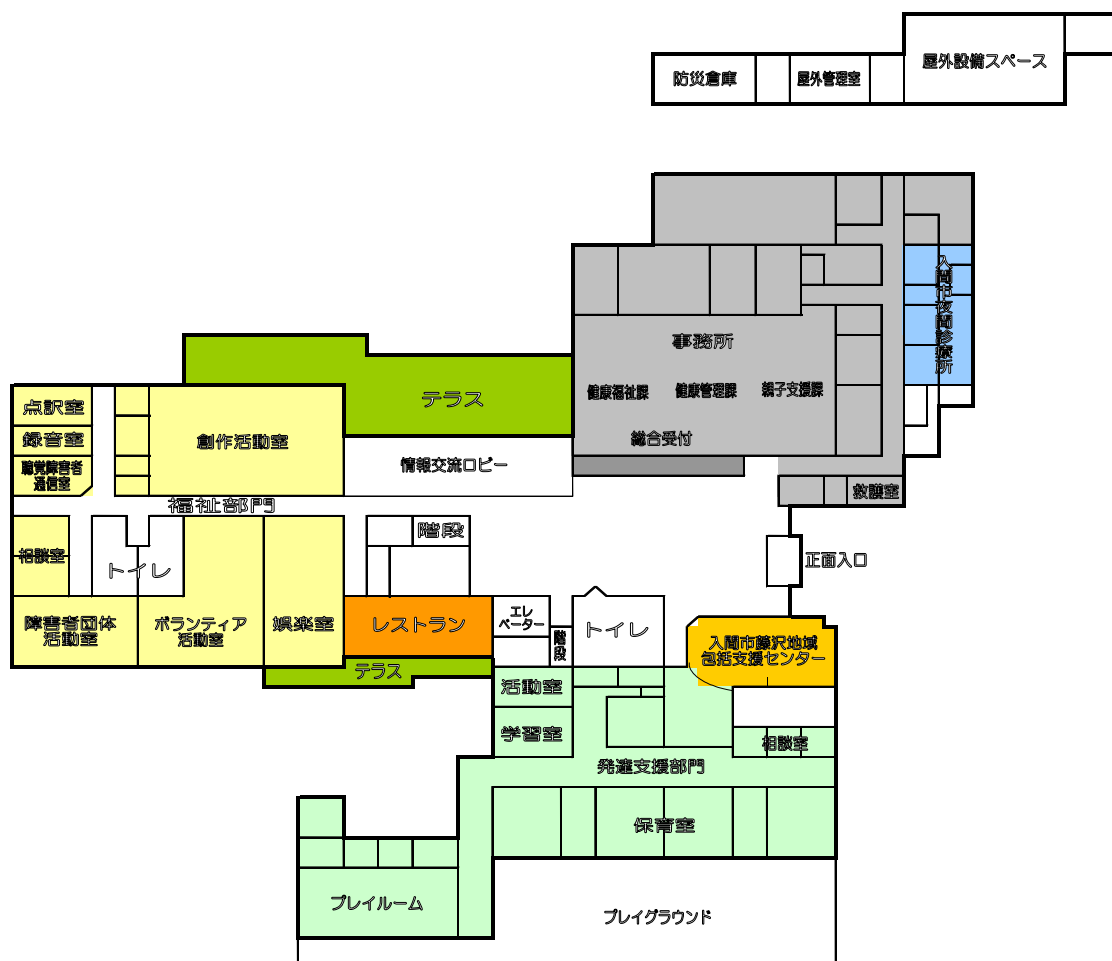
建設事業費

建築工事	1,716,750,000 円
電気設備工事	420,000,000 円
機械設備工事	803,250,000 円
外構工事	271,267,500 円
付帯工事	24,228,750 円
設計委託	83,790,000 円
工事監理委託	41,475,000 円
合計	3,360,761,250 円



各階の案内

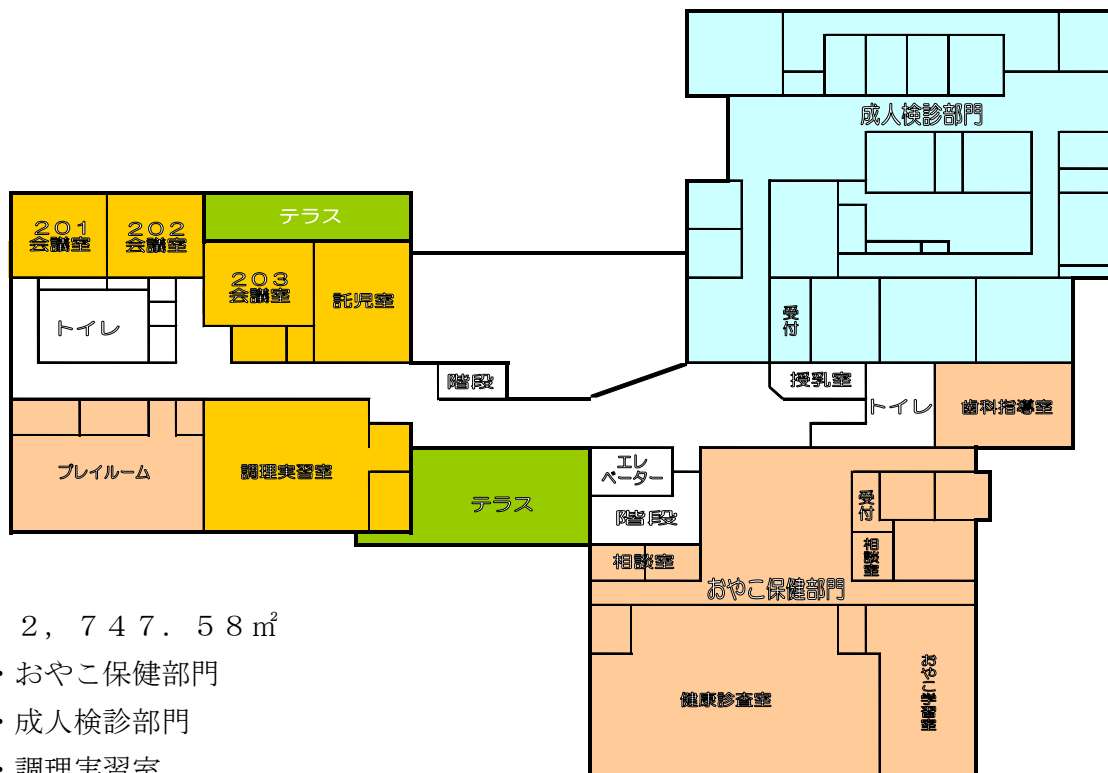
1 階



3, 428.17 m² 別棟倉庫 125.25 m²

- ・福祉部門
- ・発達支援部門
- ・入間市夜間診療所
- ・入間市藤沢地域包括支援センター
- ・情報交流ロビー
- ・レストラン
- ・事務室

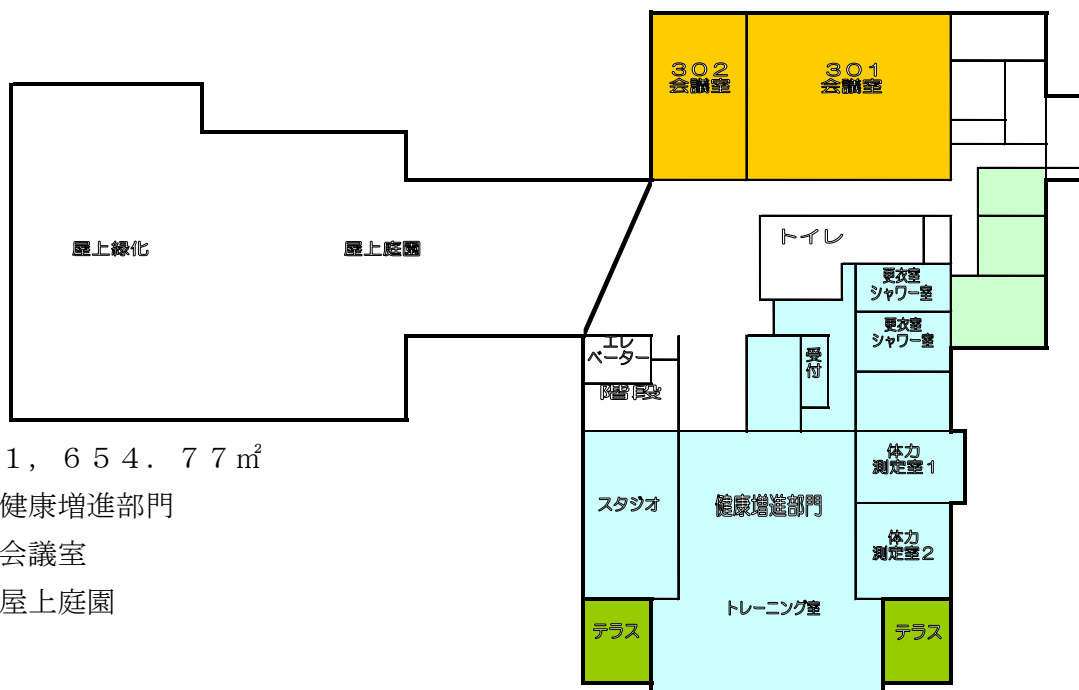
2 階



2, 747.58 m²

- ・おやこ保健部門
- ・成人検診部門
- ・調理実習室
- ・プレイルーム
- ・会議室

3 階

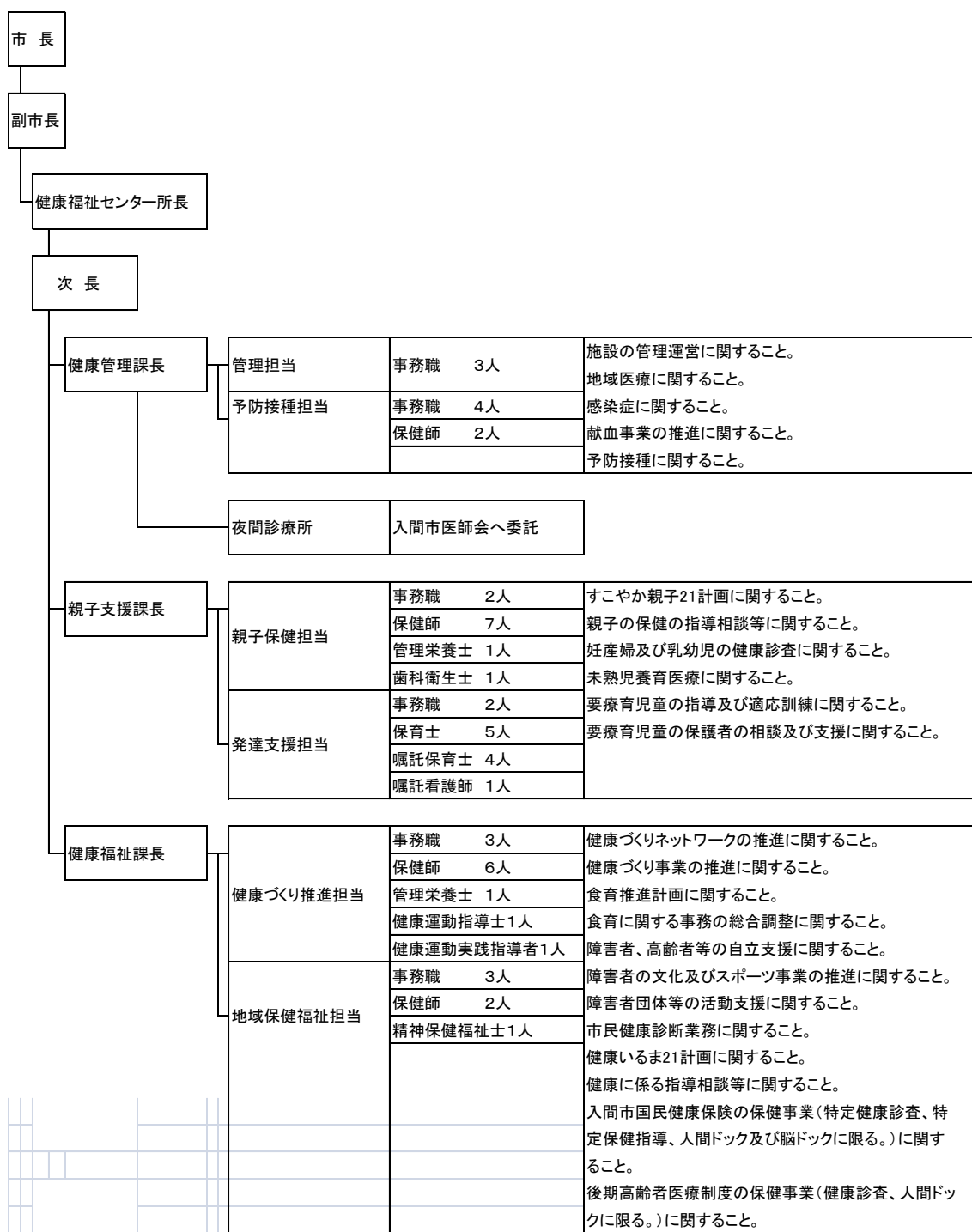


1, 654.77 m²

- ・健康増進部門
- ・会議室
- ・屋上庭園

2 組織・事務分掌

平成24年4月1日現在



3 健康福祉センター決算額

事業名	平成24年度 支出済額(円)	平成23年度 支出済額(円)
後期高齢者医療費	51,592,868	—
後期高齢者支援事業		
人間ドック等助成事業	10,114,804	—
健康診査事業		
健康診査負担金	40,303,040	—
事務費	1,175,024	—
健康福祉センター費	528,962,536	521,163,262
報酬		
健康福祉センター運営協議会委員報酬	0	105,500
夜間診療所運営委員会委員報酬	0	28,500
職員給与費		
一般職給与	331,133,537	335,819,971
施設管理運営費		
維持管理費	67,948,226	63,486,087
修繕費	2,701,706	1,692,398
諸工事費	—	324,450
事務費	7,163,194	7,519,323
健康福祉センター直行バス運行事業	10,698,157	10,598,893
健康管理機器整備事業		
検診機器整備事業	57,241,002	50,334,459
地域医療事業		
地域医療事業	27,096,584	26,189,998
修繕費	0	143,325
献血推進事業	1,300,000	1,300,000
夜間診療所管理運営事業	23,680,130	23,620,358
予防費	585,111,966	613,541,071
生活習慣病対策事業		
健康診断事業	227,778,660	219,839,720
国庫支出金返還金	2,036,000	76,000
健診事後対策事業	57,946	65,532
予防事業		
乳幼児予防接種事業	178,831,859	163,088,897
子宮頸がん等ワクチン接種事業	122,392,244	169,041,575
高齢者予防接種事業	48,756,133	50,527,247
予防接種障害年金	5,158,200	5,243,355
感染症対策事業	100,924	101,745
新型インフルエンザワクチン接種助成事業	—	5,557,000
母子保健費	127,246,786	126,053,791
母子保健推進事業		
母子健康教育事業	2,937,492	3,009,818
母子健康相談・訪問事業	4,031,468	3,591,374
母子地域活動推進事業	1,263,400	1,262,910
母子保健システム等運用事業	8,375,304	8,983,779
事務費	698,840	1,505,984
妊婦・乳幼児健診事業		
妊婦健診事業	95,610,654	93,567,280
乳幼児健診事業	14,329,628	14,132,646
健康福祉費	30,887,042	32,372,978
健康づくり推進事業	23,377,563	23,585,005
地域福祉推進事業		
障害者・高齢者自立支援事業	2,905,814	3,927,052
事務費	232,370	233,082
発達支援事業	4,371,295	4,627,839
特定健康診査等事業費(国民健康保険特別会計)	104,804,135	—
特定健康診査等事業	104,804,135	—
疾病予防費(国民健康保険特別会計)	68,683,500	—
人間ドック等助成事業	68,683,500	—
入間市健康福祉センター 合計	1,497,288,833	1,293,131,102

4 健康福祉センターのあゆみ

平成6年度

- ・入間市総合健康管理センター建設基金条例制定
- ・職員構成による総合健康管理センター建設プロジェクト発足（1月）

平成7年度

- ・第4次入間市総合振興計画が策定され、総合健康管理センター及び総合福祉センター建設を計画（4月）
- ・国勢調査（10月1日人口144,401人、世帯数46,132世帯）
- ・総合健康管理センター建設審議会設置（1月）

平成8年度

- ・（仮称）入間市総合健康管理センター準備担当が配置され、本格的に準備作業に入る（4月1日）

平成10年度

- ・建設審議会において、総合健康管理センターと総合福祉センターの複合化について了解を得る（1月）

平成11年度

- ・（仮称）入間市健康福祉センター基本計画策定（8月）
- ・入間市健康福祉センター建築基本設計完了（3月）

平成12年度

- ・国勢調査（10月1日人口147,909人、世帯数50,460世帯）
- ・入間市健康福祉センター建設工事着工（1月）

平成14年度

- ・健康福祉センターを部として設置（4月）
- ・入間市健康福祉センター条例を議決（12月）

平成15年度

- ・入間市健康福祉センター開館（4月）

平成16年度～平成19年度

- ・省略

平成20年度

- ・健康増進法に基づく各種健康増進事業開始（4月）
- ・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査及び後期高齢者健康診査開始（6月）
- ・妊婦一般健康診査の受診回数が5回となる（4月）
- ・こんにちは赤ちゃん事業開始（4月）
- ・「健康いるま21計画」策定（8月）
- ・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定保健指導「血管いきいき

プログラム」開始（9月）

- ・入間市と狭山市及び両市医師会による初期救急医療体制の運営に関する覚書調印式（1月19日）

平成21年度

- ・入間市、狭山市協同により1週間を通した夜間の初期救急診療を開始。（入間市＝日・月・木・土曜日、狭山市＝火・水・金曜日）（4月1日）
また、休日昼間の初期救急診療について、入間市民、狭山市民の相互利用が可能となる。（4月1日）
- ・妊婦一般健康診査の受診回数を14回に拡充し、償還払い制度を実施。超音波検査について、すべての妊婦が対象となる（1回）。（4月）
- ・入間市新型インフルエンザ（A/H1N1）対策マニュアル策定（5月）、改訂（8月）
- ・日本脳炎予防接種第1期について、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン（新ワクチン）の接種が可能となる。（6月2日）
- ・女性特有のがん検診推進事業実施要綱に基づく、子宮頸がん検診及び乳がん検診の節目年齢対象者に無料クーポン券配布事業を開始（9月）
- ・入間市自殺対策庁内連絡会議設置（9月1日）
- ・高齢者肺炎球菌予防接種事業を開始（11月）
- ・新型インフルエンザワクチン接種助成事業を実施（11月～3月）
- ・健診システム構築業務（23年度までの3か年計画）を開始（3月）
- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を東金子地区で展開
- ・公民館を会場に健康相談開始

平成22年度

- ・自殺対策街頭キャンペーンを展開（9月）
- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を西武地区で展開
- ・日本脳炎予防接種第1期（標準接種年齢3歳）について、積極的勧奨が再開となる。（4月1日）
- ・食育教室（6月）

平成23年度

- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を金子地区で展開
- ・がん検診推進事業実施要綱に基づく、子宮頸がん検診及び乳がん検診、大腸がん検診の節目年齢対象者に無料クーポン券配布事業を開始（9月）
- ・「元気な入間食育推進計画」策定（9月）
- ・子宮頸がん予防・ヒブ（H i b）・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種事業を開始（4月1日）
- ・日本脳炎の予防接種について、対象者（平成7年6月1日生まれ～平成

- 19年4月1日生まれ)が、特例として追加となる。(5月)
- ・熱中症対策事業を開始(7月)

平成24年度

- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を藤沢地区で展開
- ・機構改革にともない、健康福祉課に国保事業に係る特定健康診査・特定保健指導・人間ドック等助成事業、後期高齢者医療制度に係る健康診査・人間ドック等助成事業、成人検診などの事業が事務移管され、健康管理課に予防接種事業が集約される。(4月)
- ・ポリオの予防接種において、不活化ポリオワクチンが使用されるようになる。これにともない、生ポリオワクチンの使用がなくなり、健康福祉センターでのポリオの集団予防接種が終了となる。(9月1日)